

2019-2020年度

クラブ運営方針「新たなステージへ、確かな一歩を」

広島北ロータリークラブ週報

RI
THEME



Vol. 1597
2019年9月12日号

Rotary
Club of Hiroshima North



題字 京都伏見RC 杭道柏樹氏
五十にして天命を知る。
五十而知二天命一。

設立 1969年4月24日
承認 1969年6月28日

■会長 栗屋 充博
■幹事 島本 章生

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hnrcc@world.ocn.ne.jp URL https://www.hnrcc.jp/

【本日の例会 第2411回例会】
2019年9月12日(木) 12:30～

【例会プログラム】

ロータリーソング「われらの生業」
来客紹介
連続出席表彰
会長時間
幹事報告
委員会報告
同好会報告
ニコニコ箱の時間
卓話時間
『【ロータリーの友】はロータリアンの雑誌』
一般財団法人 ロータリーの友事務所
編集部 熊谷 健太郎 氏

前回例会報告

第2410回例会

2019年9月5日(木) 12:30～

国歌斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」
四つのテスト唱和
来客紹介
誕生月会員お祝い
会長時間
幹事報告
委員会報告
同好会報告
ニコニコ箱の時間 ニコニコ委員会
卓話時間
『誕生月会員スピーチ』
『新会員自己紹介』
Choudhary Samar 会員

【出席報告】 出席委員会

2019年9月5日(木) 会員総数101名
出席 83名 欠席 18名
来客 2名

【来客紹介】 親睦委員会

山下 江 様(東京中央新)
水口 信 様(広島南)

誕生月会員お祝い



9月生まれの皆様
中川良男会員
下前会員
本田会員
合田会員
丸子会員
佐々木会員
赤井会員

おめでとうございます！

会長時間

会長 栗屋 充博

先週8月29日の例会はオープン例会でしたが、目標の10名を上回る14名のゲストの方々にお越し頂き、盛会裡に開催することが出来ました。オープン例会を担当頂いた杉町会員組織常任委員長、神農職業分類会員増強委員長始め委員の皆様方とゲストの方々をお誘い頂いた会員の皆様、ありがとうございました。お越し頂いたゲストの方々には、当日の集合写真と週報を添えて今日お礼状をお送りしましたが、ゲストの方々をお誘い頂いた会員の皆様には、当クラブ入会へのフォローをよろしくお願ひします。

さて、今週から暦がかわり9月に入りました。9月は「基本的教育と識字率向上月間並びにロータリーの友月間」です。「ロータリーの友」は、ロータリー雑誌の中では地域雑誌に分類され、日本のロータリアン向けに日本語で発刊されています。私は一度も読んだことはありませんが、「ロータリーの友」以外に全世界では30種以上の地域雑誌があり、その地域の言語で独自の内容で発刊されているそうです。

「ロータリーの友月間」に因み、来週12日の例会は「ロータリーの友」の編集員で、山本忠男会員の大学の後輩でもある熊谷健太郎さんにゲストスピーカーとしてお越し頂き、ロータリーの友に関する卓話を頂きます。ロータリーの友誌が初めて発刊されたのは66年前の1953年(昭和28年)1月で、この創刊号以来毎月発刊され現在に至っていますが、発刊されることになった理由は、元々一つだった日本の地区が昭和27年7月1日(1952-53年度)から東日本と西日本の二つの地区に分割されることになり、分割年度がスタートする3ヶ月前の昭和27年4月に一つの地区としては最後となる地区大会が開催され、その地区大会で「地区が分割されてもお互い緊密に連絡を取り合い、情報を共有することを目的に機関紙を発行すること」が決定されました。

その後、同年8月16日の会合で(この時には既に二つの地区に分割されていました)、創刊号を翌年1月に発行し、その後毎月発行すること、名前を『ロータリーの友』とすることが決定され、この決定に基づき、昭和28年1月に葛飾北斎の富嶽三十六景の代表作と称される「凱風快晴:通称赤富士」の表紙の創刊号が発刊されました。

「会費納入」、「出席」、と共に「ロータリー雑誌の購読」はロータリアンの3大義務とされていますが、ロータリーの友誌が発刊されるきっかけとなった、「地区が分かれてもお互いに緊密に連絡を取り合い情報を共有しよう」、という当時のロータリアンの先輩方の友情に思いを馳せながら、「ロータリーの友」を読んでみるのも味わい深いのでは・・・と思ひます。会長時間を終わります。



幹事報告 幹事 島本 章生

《お知らせ》

*地区大会のキャンセル期限は9月6日(金)です。これ以降のキャンセルについては登録料の返金が出来ませんので、ご了承願います。出欠の変更は9月5日(木)までをお願いいたします。

*先ほど会長より案内がありました。ホノルルRCの歓迎会を9月6日(金)にかなわで開催します。是非、ご出席をお願いいたします。

《BOX配布物》

- *ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付のお願い
- *ホテルグランヴィア広島駐車場の閉鎖について

委員会報告

出席委員会 鈴木委員長

*例会終了後、委員会を開催します。

社会奉仕委員会 藤澤委員長

*例会終了後、委員会を開催します。

ロータリー財団米山奨学常任委員会 山内常任委員長

財団プログラム委員会 秋山委員長

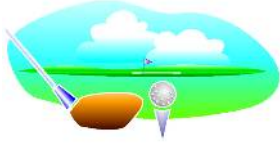
米山奨学委員会 吉永副委員長

*ロータリー財団および米山記念奨学会への寄付のお願い

同好会報告

ゴルフ同好会 丸子会員

*2018-19年度取り切り戦
優勝 森会員



卓話時間

『自己紹介』

Choudhary Samar 会員
(2019年7月11日入会)



皆さま、こんにちは。チョードリー サマルと申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。私は、今年7月に土井さんと久保雅史さんの紹介で、広島北RCに入会させていただきました。今日は、僭越ながら私の自己紹介と、私の国インドについてお話しさせていただきます。

私は、1980年にインドのデリーから車で40分くらいの所にあるナエダで生まれました。今年39歳になりました。弟と妹がいて、私は三人兄弟の長男です。インドの実家は、農業をしています。キャベツやニンジン、ジャガイモ、小麦を出荷しています。畑の広さは旧市民球場跡地が30個入る位の大きさです。子供の頃から畑仕事を手伝い、大きくなりました。

19歳の時父から勤当され、25歳になるまでずっと一人で暮らしていました。父はと



ても厳しい人で、私も若い頃は頑固だったので、父から「家を出ていけ！」と言われ、売り言葉に買い言葉で、「分かった！出ていく！」と家を飛び出しました。行く当てもなく一人トホトホとデリーに向けて歩いたことや、とても寂しかったことは今も忘れられません。それまで何不自由なく暮らしていたのに、突然住む所も無くなり、お金も無い、食べる物も無い。全部を一人でしなくてはいけなくなりました。

デリーでの最初の仕事は、車の運転手でした。朝から晩まで必死で働きました。その時の最初の給料は月2,000ルピー、今の3,000円にもなりません。それから一生懸命、毎日毎日働いてお金を貯め、小さなバスを買い、初めて自分で事業を興しました。

その後、友達から誘われて紅茶の店で働き、紅茶の勉強をしました。お店には日本人観光客がたくさん買い物に来ていました。そこで初めて日本人と話すようになり、独学で話せる様になりました。

日本に来たきっかけ。今でも日本に来るビザを取る

ことは難しいですが、20年前はもっと厳しく難しかったです。私には、日本語が話せるインド人の友達がありました。話の流れで、その友達が私に「悔しかったら、日本のビザを取ってみよう！」と言いました。私もこんな性格なので、「絶対にビザを取って日本に行く！」と決め、更に頑張りました。2005年に初めて日本に来て、街がきれいで、日本人はみんなまじめで、優しくて、きちんとしていて。日本が大好きになりました。

その後、紅茶や宝石の仕事で何度か日本に来る様になり、2009年に広島フワーフエスティバルで、インドのチャリティーをしに来たのが、広島に来た初めての日でした。広島は、街だけど山も川も海も近くにあって、自然がいっぱい。特に人が優しくて、すごくいい街だと思いました。その時、平和公園にも行き、強く感動しました。

日本に来て一番困ったのは、言葉より食事でした。我々インド人の多くはベジタリアンです。今、私は肉も魚も食べて、まぐろの刺身が大好きですが、当時は卵も食べていませんでした。ヒンドゥー教徒はベジタリアンが多く、牛肉は食べません。イスラム教徒は豚肉を食べません。ハラールフードしか食べられない人達も多いです。

日本にいるそうした人達の為に、何かしたい！そして、美味しい『本物のインド料理』を広島の人に食べてもらいたい！という気持ちで、平和公園近くの大手町にレストランを開店しました。



2009年に幟町に会社を設立、美容サロンを開店。翌年には、大手町にインド料理レストランを開店しました。『体の中と外から本当の健康を大切に』をコンセプトに、美容と飲食を経営しています。少しインドの紹介をさせていただきます。広さは329万km²、日本の約9倍。世界の中では7番目の広さで、オーストラリアの次に広いです。人口は13億。これから更に15億まで延びる予想です。首都はデリーで、大き

クラブ運営方針「新たなステージへ、確かな一歩を」

な都市はムンバイです。公用語はヒンディー語で、英語も使います。インドには沢山の州があり、其々言葉も違い、22以上の言語があります。少数派も含めると、50以上の言葉があります。北インド／デリーと、南インド／チェンナイでは言葉が全く違います。同じインド人でも互いに英語を使って話をします。

よく「インド 暑いでしょ？」と質問されます。確かにインドは暑いですが、雪が降る時もあります。インドは広いです。北部では、冬に雪が降ります。

一番多く訊かれるのは、食事の事です。「インド人って毎日カレー食べるんですか？」と訊かれます。そうです。毎日カレー食べています。でも「日本のカレー」と違って、私たちが普段食べているカレーは、お母さんが家族の健康を考えて、



色々な野菜やスパイスを沢山使って作っています。日本人が毎日味噌汁を飲んで、出汁を使って色々な料理を作るのと同じです。

14年日本に住んで、その間で感じた日本人とインド人の違いをお話します。インド人は細かいことは気にしない。よく言えば大らかな人が多いです。日本人は本当にまじめです。人其々違いはあると思いますが、私が会った殆どの日本人は真面目できちんとしています。例えば、日本の新幹線と電車です。毎日、決まった時間に電車が来る、しかもホームにある扉の位置の印ピタリと止まる！

素晴らしいです！日本の素晴らしい所は、物を作る人も、使う人も、お互いに良い物を作ろうという気持ちが強い事です。だから、よりクオリティの高い物が作られる。それを心を込めて作る。これが日本の心だと思います。

7月から広島北RCに入会させて頂き、正直な所、毎週とても緊張しています。しかし、ロータリーは厳しいけれど、優しいところだと感じています。学校では勉強できない事を、人生の先輩方から勉強させて頂いています。

特に私は外国人で、日本についてまだまだ不勉強な所が沢山あります。それをロータリー活動を通して学んでいます。とても素晴らしい経験をさせて頂いていることに感謝しています。そして、その御縁を下さった土井さんや久保雅史さん、入会を認めて下さった皆様にとっても感謝しています。

日本人は正直で真面目できちんとしている。そして、人が優しい。これが一番です。だから私は日本に住んでいます。

私の日本語はわかり難かったかと思います。つたない話で恐縮ですが、貴重な機会を頂き感謝致しております。これからも、ロータリー活動を一生懸命頑張ります。

今後とも、より一層のご指導、ご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【会員出宝】

粟屋会員・杉町会員・島本会員・樽本会員・藤原会員

本日、ロータリー財団勉強会があります。山内理事、秋山財団プログラム委員長及び委員会の皆様宜しくお願いします。

粟屋会員 広島南RC水口さん、ようこそ当クラブにお越しくださいました。どうぞごゆっくりお過ごしください。

フォートリー会員 今日、卓話で自己紹介させていただきます。宜しくお願いします。

土井会員・久保(雅)会員 サマー！卓話頑張れ！

下前会員 今月で58歳になります。これからもよろしく願います。

合田会員 51歳の誕生日です。頑張ります！

本田会員 本日、バースデーの挨拶をさせていただきます。皆様にお祝いをして頂き大変うれしく思います。

丸子会員 今月、誕生日を迎えます。よい一年にしたいと思います。

佐々木会員 今月で46歳になります。そろそろ健康に気を付けていきたいと思います。

粟屋会員 妻の誕生日に素敵な花をお送り頂き、ありがとうございました。「ロータリークラブから花が届いたよ」と妻もとても喜んでいました。

島本会員・樽本会員・藤原会員 誕生会員の皆様を立たせたままにして申し訳ございませんでした。特に中川良男会員には重ねてお詫び申し上げます。

武部会員 本日、所用により早退させていただきます。

当日計 19,000円 累計 416,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

ロータリー財団勉強会

9月5日(木)例会後に、財団プログラム委員会主催により【入会3年未満の会員対象、ロータリー財団勉強会】が開催されました。

財団プログラム委員会の各委員が自ら勉強した下記の項目について説明をし、財団への理解を深めていただき、よりよいロータリー活動に繋がればと期待を込め、勉強会を終えました。

- ・財団のプログラム/寄付について
- ・財団活動の事例(ホリタ撲滅について)
- ・補助金の活用事業について(地区補助金)
- ・補助金の活用事業について(国際奉仕・グローバル補助金)



なお、今回の勉強会はマーケティング対象となります。